



当社の社名「Delta-Fly」は  
「Dragonfly（とんぼ）」に由来しています。

第三者割り当てによる第5回及び第6回新株予約権発行並びに無担保社債発行に関する説明資料

2022年11月17日

**Delta-Fly Pharma株式会社**  
(東証グロース:4598)

## 第5回新株予約権による資金調達を実施

|              |  |  |
|--------------|--|--|
| 資金調達総額 (※)   | 約8.7億円 (当初行使価額ベース)   |  |
| 新株予約権の個数     | 9,500個   |  |
| 潜在株式数/潜在希薄化率 | 潜在株式数 950,000株/潜在希薄化率17.53%<br>(2022年9月30日現在の当社発行済普通株式総数5,419,600株に対する割合)                        |  |
| 権利行使可能期間     | 2年間 (2022年12月6日~2024年12月5日)  |  |
| 行使価額         | 当初   | 918円 (発行決議日前営業日の終値の91%)                        |
|              | 上限   | なし   |
|              | 下限   | 606円 (発行決議日前営業日の終値の60%)                        |
|              | 行使価額の修正  | 各行使請求日の前取引日の終値の91%に相当する額に修正 (ただし、下限行使価額は下回らない) |
| 不行使期間        | 当社は本新株予約権の行使期間中、不行使期間を合計4回まで設定可能<br>1回の不行使期間は10連続取引日以下とする  |  |
| 取得条項         | 当社取締役会の決議に基づき、本新株予約権の払込期日の翌日以降いつでも、15取引日前までに本新株予約権者への通知により、残存する本新株予約権の全部又は一部を本新株予約権の発行価額相当額で取得可能 |  |
| 割当先          | マッコーリー・バンク・リミテッド   |  |

(※)資金調達総額は、本新株予約権が全て当初行使価額(発行決議日の直前取引日の東証終値の91%)で行使された場合における金額

(※)本新株予約権に関する詳細は、本日公表のプレスリリース「第三者割当による行使価額修正条項付第5回及び第6回新株予約権並びに無担保社債(私募債)の発行に関するお知らせ」をご参照ください

## 第6回新株予約権による資金調達を実施

|              |  |  |
|--------------|--|--|
| 資金調達総額 (※)   | 約4.2億円 (当初行使価額ベース)   |  |
| 新株予約権の個数     | 3,500個   |  |
| 潜在株式数/潜在希薄化率 | 潜在株式数 350,000株/潜在希薄化率6.46%<br>(2022年9月30日現在の当社発行済普通株式総数5,419,600株に対する割合)                         |  |
| 権利行使可能期間     | 2年間 (2022年12月6日~2024年12月5日)  |  |
| 行使価額         | 当初固定   | 1,211円 (発行決議日前営業日の終値の120%)   |
|              | 上限   | なし   |
|              | 下限   | 606円 (発行決議日前営業日の終値の60%)  |
|              | 行使価額の修正  | 行使価額は当初固定ですが、当社取締役会決議により行使価額の修正条項の適用を決議した場合には、各行使請求日の前取引日の終値の91%に相当する額に修正 (ただし、下限行使価額は下回らない) |
| 不行使期間        | 当社は本新株予約権の行使期間中、不行使期間を合計4回まで設定可能<br>1回の不行使期間は10連続取引日以下とする  |  |
| 取得条項         | 当社取締役会の決議に基づき、本新株予約権の払込期日の翌日以降いつでも、15取引日前までに本新株予約権者への通知により、残存する本新株予約権の全部又は一部を本新株予約権の発行価額相当額で取得可能 |  |
| 割当先          | マッコーリー・バンク・リミテッド   |  |

(※) 資金調達総額は、本新株予約権が全て当初行使価額(発行決議日の直前取引日の東証終値の120%)で行使された場合における金額

(※) 本新株予約権に関する詳細は、本日公表のプレスリリース「第三者割当による行使価額修正条項付第5回及び第6回新株予約権並びに無担保社債(私募債)の発行に関するお知らせ」をご参照ください

## 第1回無担保社債による資金調達を実施

|             |   |
|-------------|---|
| 名称          | Delta-Fly Pharma株式会社第1回無担保社債  |
| 社債総額        | 4.0億円   |
| 払込期日 / 償還期日 | 2022年12月5日 / 2024年12月4日   |
| 利率          | 年率 0.0% (ゼロクーポン)  |
| 発行価額 / 償還価額 | 共に額面100円につき金100円  |
| 償還方法        | 満期一括償還<br><ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 本社債権者は、各暦月の15日（営業日でない場合は翌営業日）及び最終営業日に当社への通知により、当該通知から5営業日以内に本社債の償還金額の累計額が本新株予約権の行使により割当予定先から当社に払い込まれた金額の累計額を超えない範囲内で（但し、2023年10月以後においては、残存している社債の一部又は全部の範囲内で）、本社債の元本の全部又は一部の期限前償還を請求可能</li> <li>▪ 当社は、自らの裁量によって、本社債権者に対する10営業日前までの通知によりいつでも、本社債の全部又は一部を期限前に償還することを本社債権者に対して請求可能</li> </ul> |
| 総額引受人       | マッコーリー・バンク・リミテッド  |

(※)本社債に関する詳細は、本日公表のプレスリリース「第三者割当による行使価額修正条項付第5回及び第6回新株予約権並びに無担保社債(私募債)の発行に関するお知らせ」をご参照ください

# 今次調達資金は主に研究開発費として充当し、 パイプラインのフェーズ進捗を目指す

## 目的

財務の安定性を確保しながら、研究開発を推進

## 資金使途

|  |                |
|--|----------------|
| <b>DFP-10917の臨床第3相試験の研究開発費</b>                     | <b>600 百万円</b> |
| 米国における第3相試験に向け追加投資                                 |                |
| <b>DFP-14323の臨床第3相試験の研究開発費</b>                     | <b>600 百万円</b> |
| 第3相試験の準備及び第3相試験の実施、PMDA(医薬品医療機器総合機構)への承認申請等に向け追加投資 |                |
| <b>開発体制・管理体制の強化（人件費）及び<br/>特許開発費用等（経費）</b>         | <b>85 百万円</b>  |

(※)各資金使途の総額は本新株予約権が全て当初行使価額で行使された場合における金額

# 今後のスケジュール

| 開発品       | 開発地域   | 開発段階         | 上市後の最大<br>年間製品販売予測<br>(億円) | 想定決算期    | 2022年3月期  |        | 2023年3月期 |          | 2024年3月期 |          | 2025年3月期 |          | 2026年3月期 |      | 2027年3月期 |          | 2028年3月期以降 |
|-----------|--|--------------|----------------------------|----------|-----------|--------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|------|----------|----------|------------|
|           |  |              |                            |          | 上期        | 下期     | 上期       | 下期       | 上期       | 下期       | 上期       | 下期       | 上期       | 下期   | 上期       | 下期       |            |
| DFP-10917 |   | 自社<br>P-III  | Global<br>700              | 2023年3月期 | P-III試験中  |        |          |          | 申請予定     | 上市<br>予定 |          |          |          |      |          |          |            |
|           |  |              |                            | 2022年3月期 | P-III試験中  |        | 申請予定     | 上市<br>予定 |          |          |          |          |          |      |          |          |            |
|           |   | 他社<br>P-I    | 国内<br>100                  | 2023年3月期 | P-I試験中    |        |          |          |          |          |          |          |          |      |          |          |            |
|           |  |              |                            | 2022年3月期 | P-I試験中    |        |          |          |          |          |          |          |          |      |          |          |            |
| DFP-14323 |   | 自社<br>P-II   | 国内<br>100                  | 2023年3月期 | P-II試験中   |        | P-III予定  |          |          |          | 申請予定     | 上市<br>予定 |          |      |          |          |            |
|           |  |              |                            | 2022年3月期 | P-II試験中   |        | P-III予定  |          |          |          | 申請予定     | 上市<br>予定 |          |      |          |          |            |
| DFP-17729 |   | 自社<br>P-I/II | 国内<br>50×n                 | 2023年3月期 | P-I/II試験中 |        |          |          | P-III予定  |          | 申請予定     | 上市<br>予定 |          |      |          |          |            |
|           |  |              |                            | 2022年3月期 | P-I/II試験中 |        |          |          | P-III予定  |          | 申請予定     | 上市<br>予定 |          |      |          |          |            |
| DFP-11207 | <br><br> | 自社<br>P-II   | Global<br>1000             | 2023年3月期 | P-II準備    |        | P-II予定   |          |          |          | P-III予定  |          |          |      | 申請予定     | 上市<br>予定 |            |
|           |  |              |                            | 2022年3月期 | P-II準備    | P-II予定 |          |          |          | P-III予定  |          |          |          | 申請予定 | 上市<br>予定 |          |            |
| DFP-14927 |   | 自社<br>P-I    | Global<br>300              | 2023年3月期 | P-I試験中    |        | P-I拡大    |          |          |          |          |          |          |      |          |          |            |
|           |  |              |                            | 2022年3月期 | P-I試験中    | P-I拡大  |          |          |          |          |          |          |          |      |          |          |            |
| DFP-10825 | <br>   | 自社<br>前臨床    | NA                         | 2023年3月期 | 前臨床試験中    |        | 準備       |          |          |          |          |          |          |      |          |          |            |
|           |  |              |                            | 2022年3月期 | 準備        |        |          |          |          |          |          |          |          |      |          |          |            |

## 1. 柔軟かつ機動的な資金調達スキームの実現

- 本新株予約権の発行と同時に割当予定先に対して本社債を発行することで、本新株予約権の行使を待たずに一定の資金を即時調達可能、また第5回新株予約権は行使価額修正型であるため資金調達の蓋然性が高く、当社の手元資金の流動性も増大

## 2. 財務健全性の担保

- 本社債は無利息で発行され、その後新株予約権の行使による払込代金により全額償還される仕組み
- 本社債が未償還である間の利息負担がなく、証券の発行時に一部の資金調達を可能としつつも、金利支払いによる財務負担を抑制可能

## 3. 行使価額修正型と行使価額固定型新株予約権の組み合わせ

- 第5回新株予約権を行使価額修正型とすることで行使の蓋然性を高めつつ、第6回新株予約権は行使価額固定型とすることで、現状対比高い株価での調達を目指す
- 第6回新株予約権については、行使価額修正型に移行することで、株価上昇時にそのメリットを当社が享受できないリスクを回避
- 株価下落時においても行使価額が下限行使価額を上回る限りにおいては、割当予定先による本新株予約権の行使が期待され、当社の予定する資金調達を円滑に行うことが可能

## 4. 希薄化に対する合理的判断

- 行使価額修正型及び行使価額固定型を組み合わせた本スキームにおいては、希薄化の発生が新株発行対比で段階的
- 将来的に当社の資金ニーズが後退した場合や資本政策方針が変更になった場合等、本新株予約権を取得することにより、希薄化を防止できるほか、資本政策の柔軟性も確保可能



# 新株予約権による調達の仕事【資金調達スキーム図】

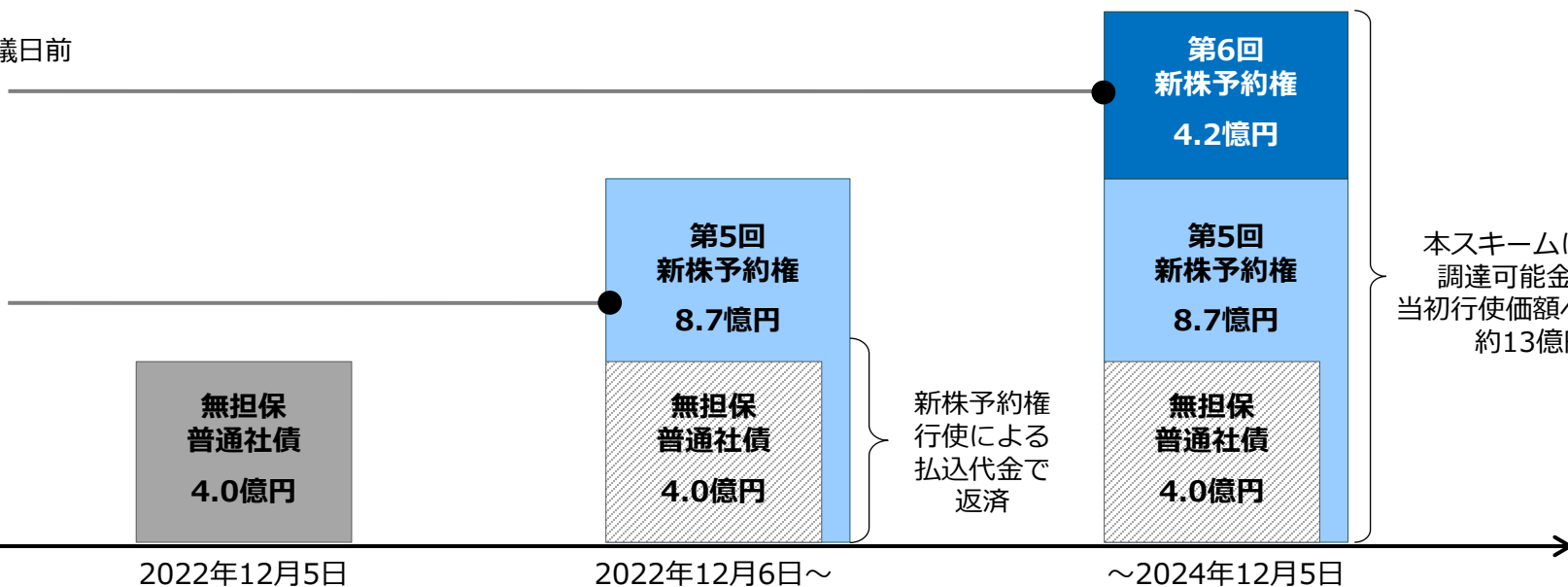
## 【第6回新株予約権】

新株予約権の合計：3,500  
 行使価額水準（当初固定）：1,211円（発行決議日前日終値の約120%）  
 下限行使価額：発行決議前日終値の60%基準  
 発行済株式に対する割合：6.46%  
 想定調達価格（※）：8.7億円  
 その他：行使条件あり

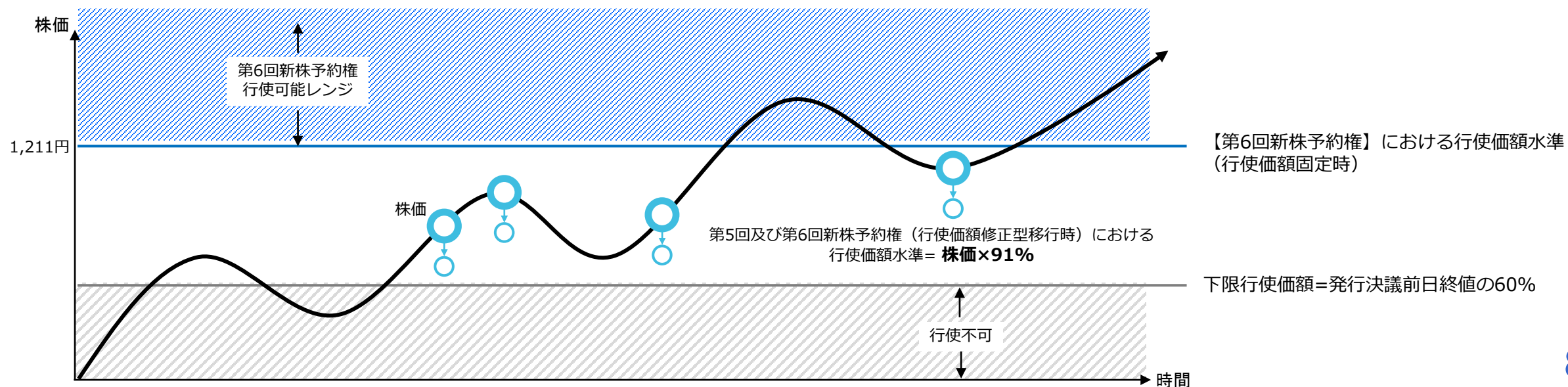
## 【第5回新株予約権】

新株予約権の合計：9,500  
 行使価額水準：前日終値の91%  
 下限行使価額：発行決議前日終値の60%基準  
 発行済株式に対する割合：17.53%  
 想定調達価格（※）：4.2億円

※ 当初行使価額に基づく



## <新株予約権行使のイメージ図>





(単位:百万円)

| 資金調達   | 調達額   | 資金用途  | 充当額   | 使用期間              |
|--|-------|---|-------|-------------------|
| 新規上場時 新株発行(普通株式)<br>(オーバーアロットメントによる売り出し分を含む) | 3,448 | 開発パイプラインの研究開発費、人件費及び経費等に充当予定  | 3,273 | 2019年3月期～2028年3月期 |
| 第4回新株予約権 (全て行使済み)                            | 988   | DFP-14323の臨床第2相、第3相試験の研究開発費<br>DFP-17729の臨床第1相及び第2相試験の研究開発費<br>開発体制・管理体制の強化(人件費)及び特許関連費用等(経費) | 473   | 2021年4月～2024年3月   |
| 合計   | 4,436 |   | 3,746 |                   |

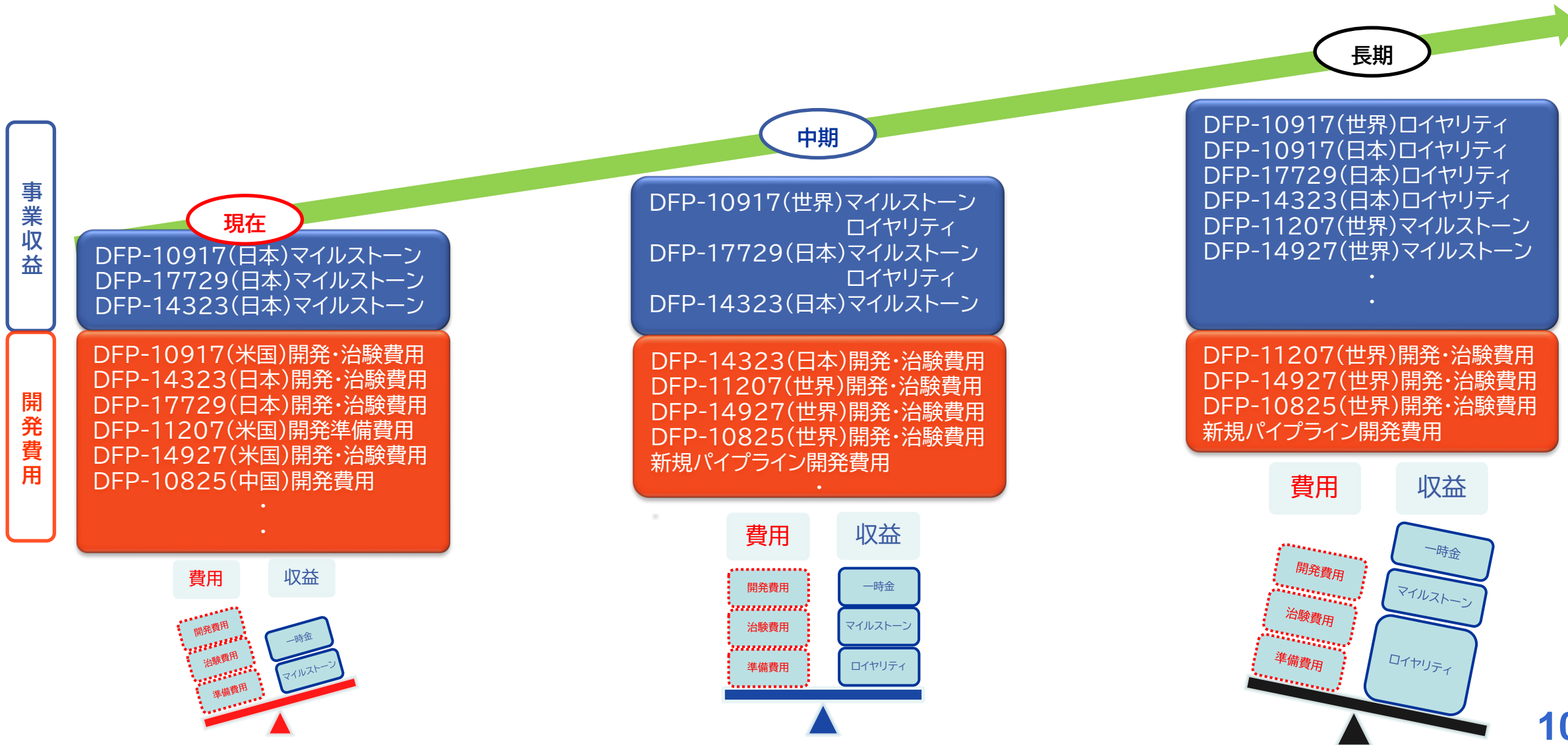
(単位:百万円)

| 対象        | 調達額   | 内容                   | 充当額   | 現時点充当状況 |
|-----------|-------|----------------------|-------|---------|
| DFP-10917 | 1,644 | 臨床第3相試験の研究開発費        | 1,554 | 実施中     |
| DFP-11207 | 250   | 臨床第2相、第3相試験の研究開発費    | 218   | 実施中     |
| DFP-14927 | 632   | 臨床第1相試験の研究開発費        | 579   | 実施中     |
| DFP-10825 | 342   | 前臨床試験の研究開発費          | 342   | 完了      |
| DFP-14323 | 1,073 | 臨床第2相、第3相試験の研究開発費    | 579   | 実施中     |
| DFP-17729 | 350   | 臨床第1相及び第2相試験の研究開発費   | 329   | 実施中     |
| 人件費及び経費等  | 145   | 開発体制、管理体制の強化、特許関連費用等 | 145   | 完了      |

(※) 本日公表のプレスリリース「第三者割当による行使価額修正条項付第5回及び第6回新株予約権並びに無担保社債(私募債)の発行に関するお知らせ」に基づいて記載しております

(※) 下表の各対象における調達額及び充当額は、新規上場時並びに第4回新株予約権を合計して記載しております

企業価値向上を目指すため、手持資金、世界(欧米・アジア)・日本でのライセンスフィーの獲得、株式市場からの資金調達等により開発資金の確保を実施し、開発投資を計画的に行いパイプラインの上市を目指し、収支バランスのコントロールをしつつ、収益拡大を目標とする方針です



- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。
- 本資料は、当社に関する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来に対する見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の結果が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。



## IRに関するお問い合わせ先

Delta-Fly Pharma株式会社 東京オフィス

電話 03-6231-1278

E-mail [info@delta-flypharma.co.jp](mailto:info@delta-flypharma.co.jp)

URL <https://www.delta-flypharma.co.jp/>